

改神勞働界の善後策

日本労働組合連合会

得富太郎誌

(一) 協調派の悲境

阪地は抑けざる労働争議が過激なる暴力に因つて労働者側の主張が貫いたと云ふことは少なからず、穏健派の徒来よりの自壊を破ることに為りましむ

由來工場主が穏健派の主張を顧みず、一朝過激派の暴力に會して其意に疑ふとすべし、目今労働者の要求は暴力に訴ふるを以て始め